

2021年7月7日



“最新テクノロジー×宮崎のスナックのママ”が悩めるビジネスパーソンをサポート
日本初！スナックのママを AI 化した
お悩み相談チャットボット「よしこ」
 ママたちの聞き上手さ、アドバイスを解析しビックデータ化

青山商事株式会社（本社：広島県福山市、代表取締役社長：青山 理）は、長引く新型コロナウイルスの影響でストレスや仕事の悩みを抱える働く若者をサポートし、ビジネスパーソンとの関係を強化するための新たな取り組みの1つとして、いつでもどこでも悩みを聞いてくれる日本初、スナックのママたちを AI 化したお悩み相談チャットボットサービス：AI チャットボット スナックママ「よしこ」（無料）を洋服の青山公式サイトにて、7月7日（水）より公開します。



名称 AI チャットボット スナックママ「よしこ」
 公開場所 洋服の青山公式サイト URL：https://www.y-aoyama.jp/campaign/chat_bot/
 公開開始日 2021年7月7日（水）

日本一のスナック街※1と言われる宮崎県ニシタチのママたちに50時間インタビュー。
日本一と言われる聞き上手技術を分析し誕生した日本初のAIチャットボットスナックママ「よしこ」

当社は、お客様の声に向き合い、そこで得られたインサイトから新しい商品やサービスの開発を進めています。コロナ禍において、特に働く若者がストレスや悩みを感じているという調査結果※2から、お客様の悩みを解放する場をつくりたいという思いで、近年若者の間でも話題の「スナック」のママに着目。オンライン上にスナック「よしこ」をオープンし、いつでも、どこでも相談できる、また成長するAIの「よしこママ」を開発しました。

今回、日々多くの人の話しを聞き、時にはアドバイスをくれる究極の聞き上手であるママたち※3に合計50時間に及ぶインタビューを実施。悩みに対するママたちのアドバイスを解析、ビックデータ化し、「テクノロジー」と「スナックのママの聞き上手技術」が融合した日本初のAIチャットボットスナックママが誕生しました。いつでも、どこでも、ママたちの優しさや温かさを感じることができ、悩みが軽くなるような、ホッと、クスッと笑って元気がもらえるようなAIチャットボットを目指しています。

※1～※3は2枚目参照

- ※1 2010(平成22)年のNTTタウンページ集計において電話帳に登録されている人口10万人当たりのスナック店の数で、宮崎県は日本一を記録。特に、県内でも多くのスナックが軒を連ねる宮崎市内の繁華街ニシタチは“日本一のスナック街”として親しまれている。
- ※2 第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査(内閣府)
新型コロナウイルスは、依然社会に大きな影響を与えており、制限された生活に多くの人がストレスを抱えています。内閣府が6月4日に発表した調査によると、コロナ疲れを「感じる」「やや感じる」と回答した人は全体の7割を超え、「感じる」と回答した人においては20代が41.3%と最も多く、若い世代ほどストレスをより感じている傾向が明らかになりました。また、外出の機会が制限されるなかで、リアルなコミュニケーションが希薄化。ストレスや悩みを抱えていても、それを打ち明けたり発散する場が失われています。
- ※3 日本一のスナック街である宮崎県のニシタチのママ

■悩みをたくさん聞くことで今後も成長していく！ AIチャットボット スナックママ「よしこ」とは

AIチャットボット スナックママ「よしこ」は、ユーザーが相談した悩みに対して、AIのよしこママが優しく応えてくれるチャットボットです。数名のママたちの対応や会話をもとにデータベースが構築されており、多くのユーザーと会話すればするほどAI「よしこママ」が学習し、リアルなママへと成長していきます。

AIよしこママには、洋服の青山公式サイト上にオープンする「スナック よしこ」で悩みを相談することができます。サイトのトップは映像で、味のある音楽が流れ始めママと悩みを抱える若手ビジネスパーソンが会話するワンシーンからはじまります。若手ビジネスパーソンの悩みは「仕事を辞めようかな」「上司が任せてくれない」「ビジネス用語がわからない」などランダムに変化し、それに応えるママの反応も変化します。その後、画面に下に現れるチャットボットが現れママに悩みを相談すると、その悩みに対してママが優しく反応してくれます。時々現れる“聞き下手”なママもお楽しみください。

洋服の青山公式サイト URL : https://www.y-aoyama.jp/campaign/chat_bot/



■新社会人は大変だからポスター



新たにオープンするサイトには、新社会人あるあるポスターも公開されます。社会人デビューとなる新入社員は、ただでさえ色々な悩みを抱えています。そんな時に、相談に乗ってくれる上司は、何よりも心強い存在です。しかし、外出が制限される現在では、飲みに来て行ってもらう機会も関係性もつけれないため、新入社員は多くの悩みを抱えながら仕事をしています。同期の新入社員と全然会ったことがない。リモート会議に参加しているだけで一度も発言していない。そんなコロナ禍に入社した新入社員の悩みを少しでも軽くするために、ぶつけようのない心の声をポスターにして公開します。



※チャットボット開発協力

- ・スナックアドバイザー：<https://sunakkuadvisor.com/>

AIチャットボットスナックママ「よしこ」のモデルは、ニシタチで営業するスナック「華酔亭」のママ：茶園イツ子さんです。

- ・株式会社空色 チャットサービス「WhatYa」<https://service.solairo.co.jp/>

【チャットサービス「WhatYa」】

「WhatYa」のコンセプトは、Useful(役に立つ)とDelightful(楽しい)です。顧客一人ひとりとの結びつきを強め、LTV(顧客生涯価値)をあげるためのチャットサービスです。顧客の課題解決を果たすだけでなく、ワクワクできるサービス体験の実現を大切にしています。UsefulとDelightfulをかけあわせ、顧客の「また来たい」を創出しています。

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 鈴木、濱野
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 TSC TOWER 7F
TEL:03(5846)5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp